

図2.ポプラ完全長 cDNA の機能分類

ポプラ完全長 cDNA をそれぞれの塩基配列がコードするタンパク質の機能によって分類しました。 J: タンパク質の翻訳, A: RNA のプロセッシングと修飾, K: 転写, L: DNA の複製・組換え・修復, B: クロマチンの構造変換, D: 細胞周期・細胞分裂の制御, Y: 核構造, V: 防御機構, T: シグナル伝達, M: 細胞壁・細胞膜の合成, Z: 細胞骨格, W: 細胞外構造, U: 細胞内輸送・分泌, O: タンパク質の翻訳後修飾・代謝, C: エネルギー生産・変換, G: 炭水化物の輸送・代謝, E: アミノ酸の輸送・代謝, F: 核酸の輸送・代謝, H: 補酵素の輸送・代謝, I: 脂質の輸送・代謝, P: 無機イオンの輸送・代謝, Q: 二次代謝産物の合成・輸送, R・S: 不明